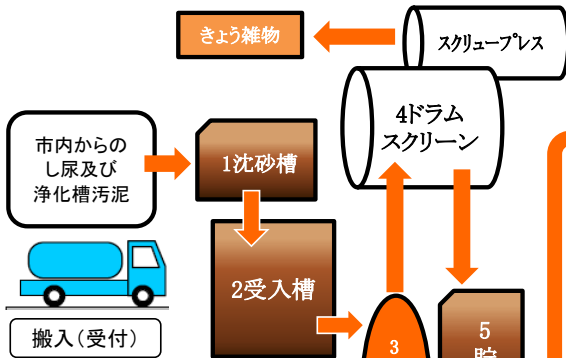


# し尿・浄化槽汚泥の処理の流れ

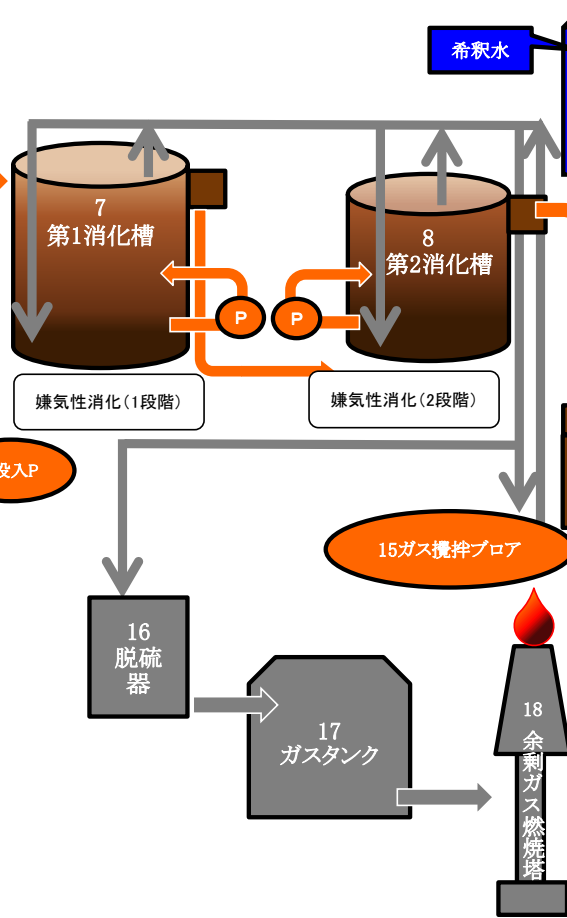
## 受入および前処理

市内より収集されてきた、し尿・浄化槽汚泥から、小石や砂などを取り除く。また、きょう雑物も細かく破碎し、除去する。



## 嫌気性消化

嫌気性菌(微生物)を使い、第1消化槽・第2消化槽の2段階に分けて、し尿・浄化槽汚泥を消化する。

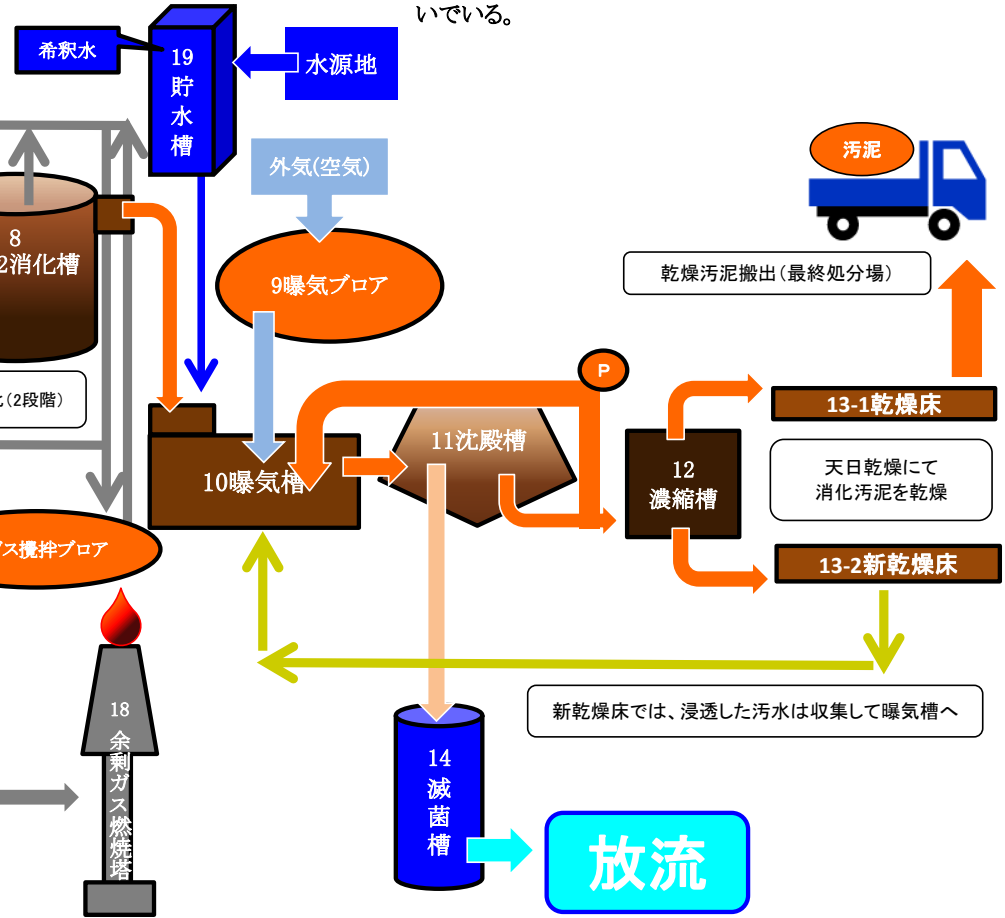


し尿・浄化槽汚泥を処理する過程で発生したガスは、脱硫器で硫化水素を吸着する。その後、燃焼。

## 発生ガス処理

## 好気性消化

好気性菌(微生物)を使い、曝気槽で、し尿・浄化槽汚泥を消化する。



沈殿槽の上澄み液に、次亜塩素素を使い滅菌消毒した後に、河川に放流する。

## 汚水処理

## 汚泥処理

し尿・浄化槽汚泥を処理後に発生した活性汚泥を、濃縮槽から乾燥床・新乾燥床に移送して、天日乾燥する。天日乾燥した後は、最終処分場へ搬出。  
新乾燥床については、砂に浸透した汚水は集められて、再度曝気槽に戻すことで、土壤に浸透することを防いでいる。

放流